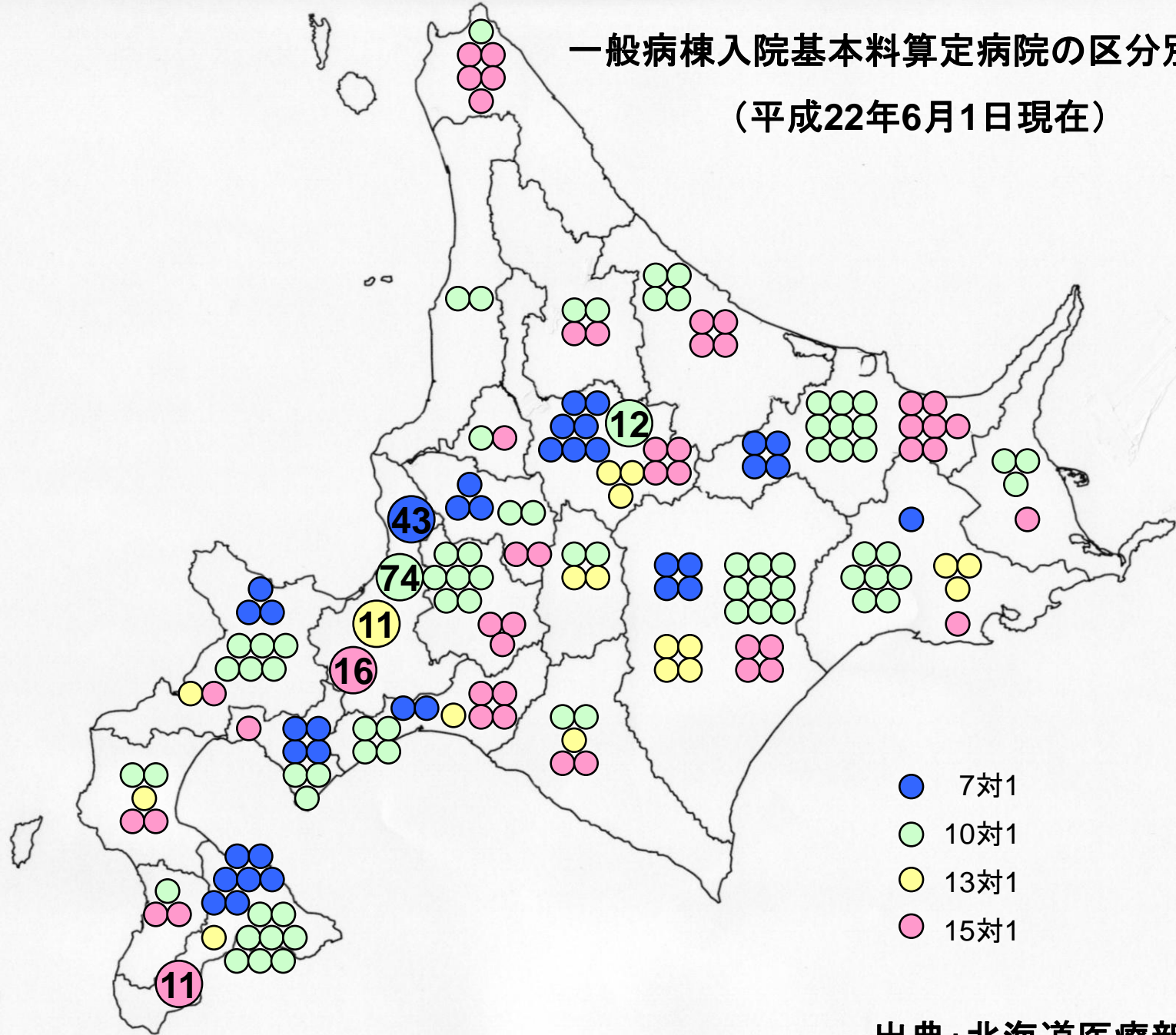


# 一般病棟入院基本料算定病院の区分別件数

(平成22年6月1日現在)

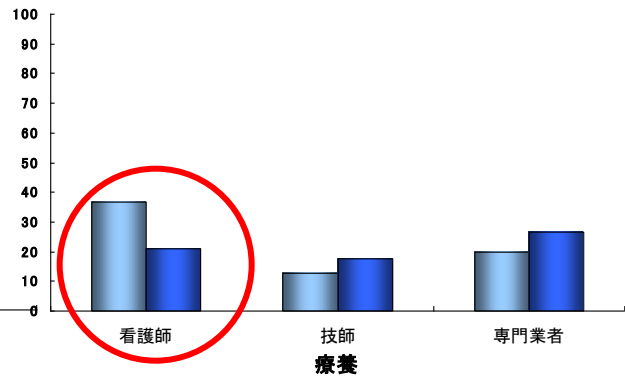
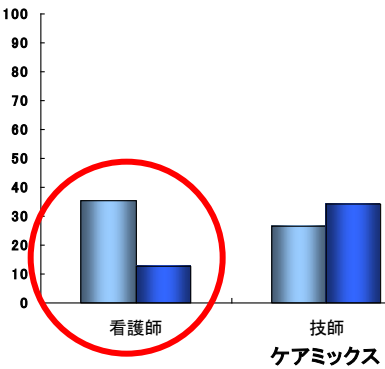
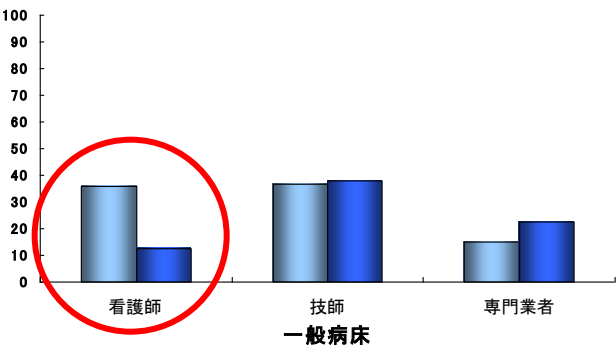


出典: 北海道医療新聞社

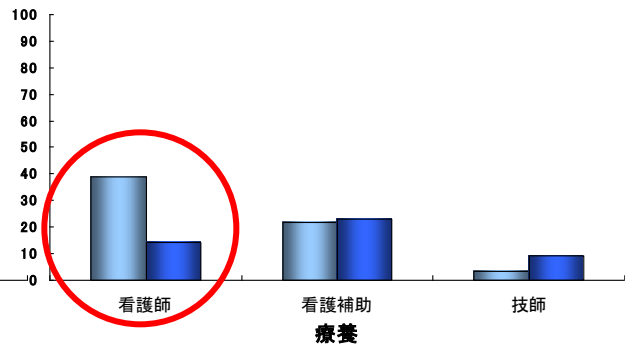
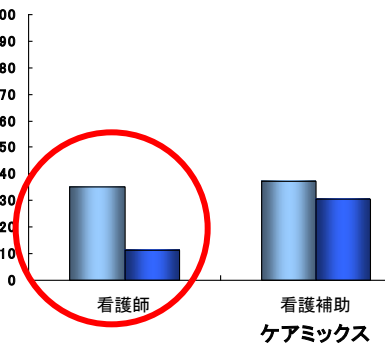
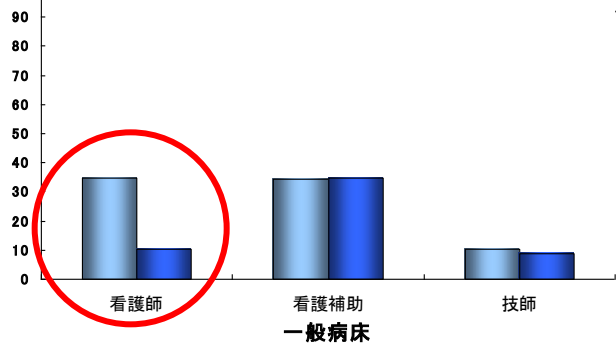
# 業務分担アンケート集計結果

# 看護師の広範な業務に関する結果 1

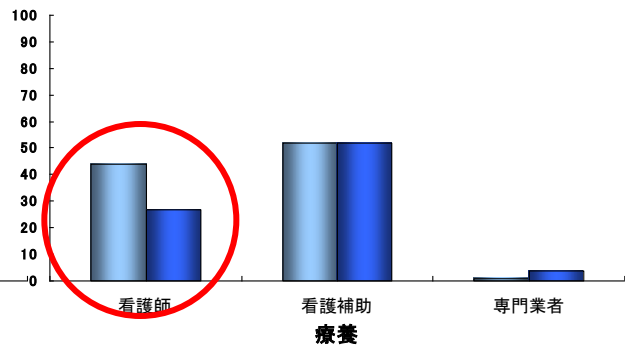
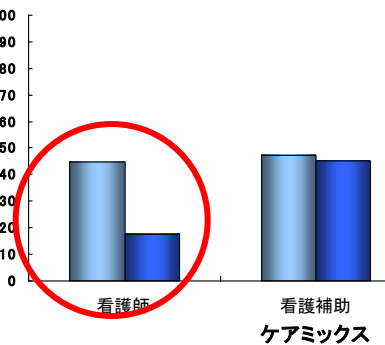
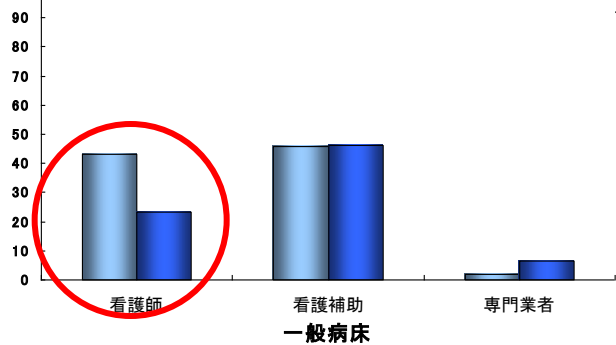
医療機器の点検・保守・管理



検体搬送



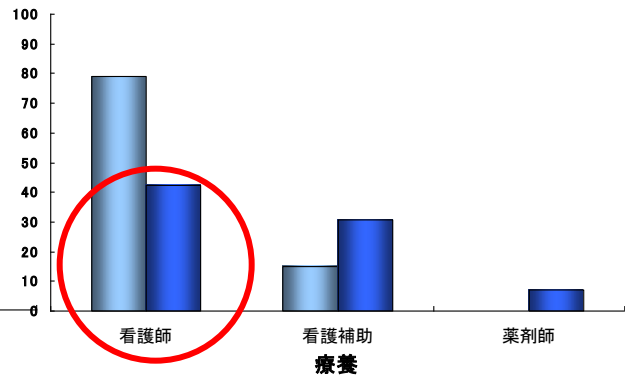
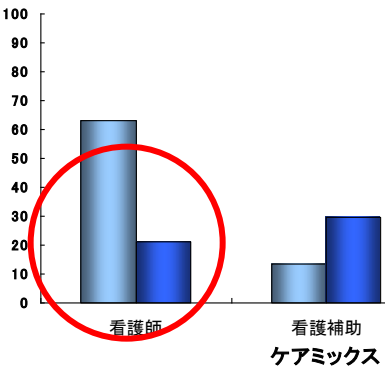
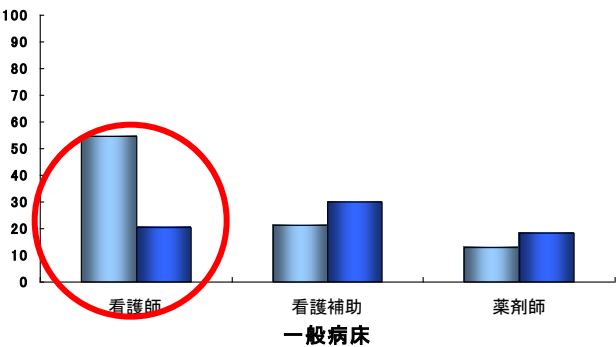
食事配膳・下膳



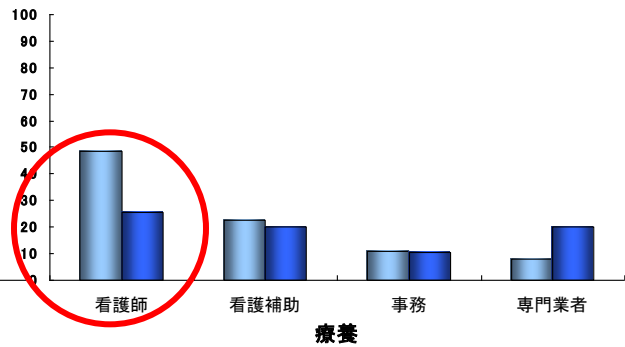
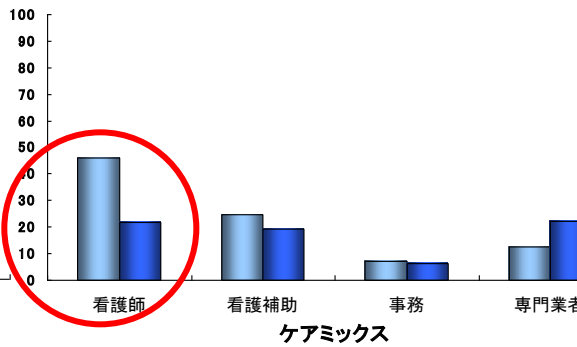
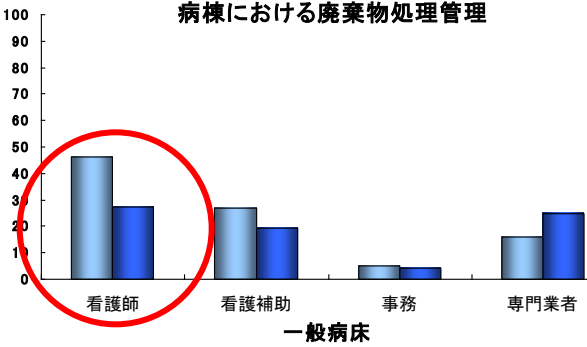
# 業務分担アンケート集計結果

# 看護師の広範な業務に関する結果 2

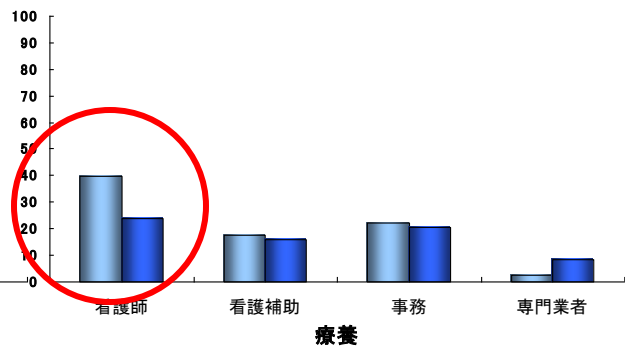
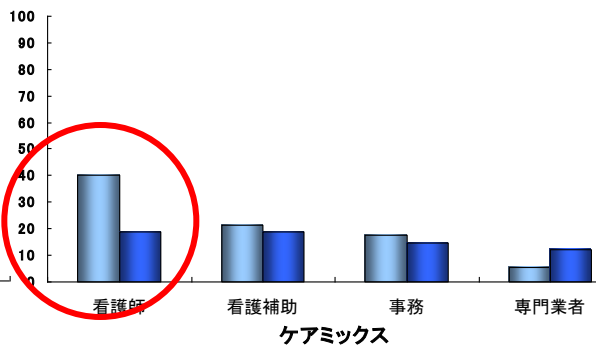
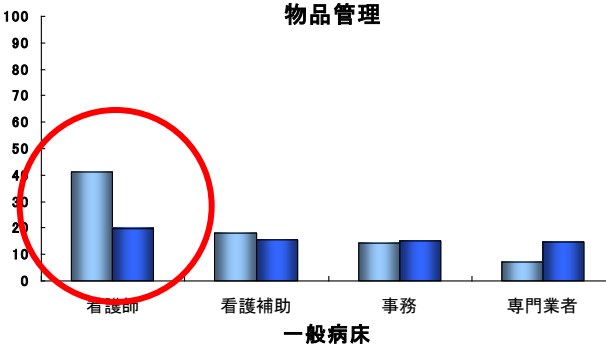
注射カート等の清掃



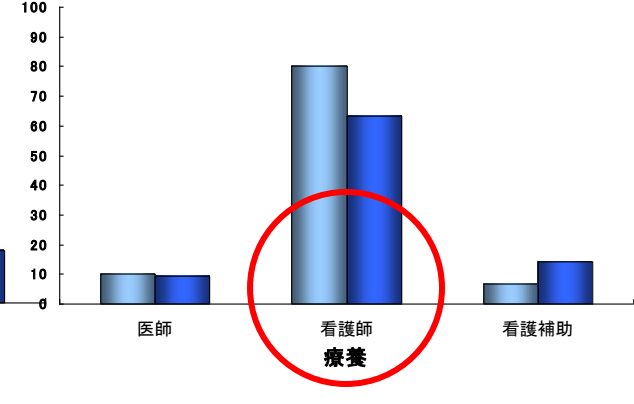
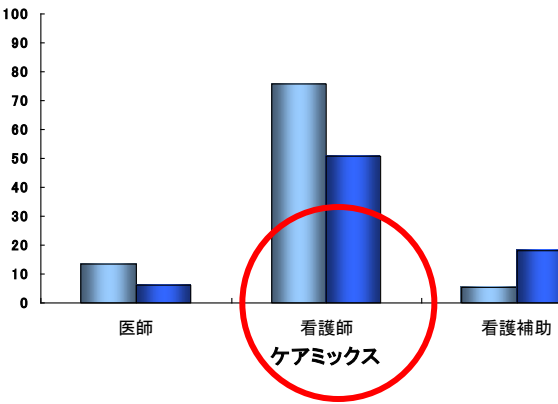
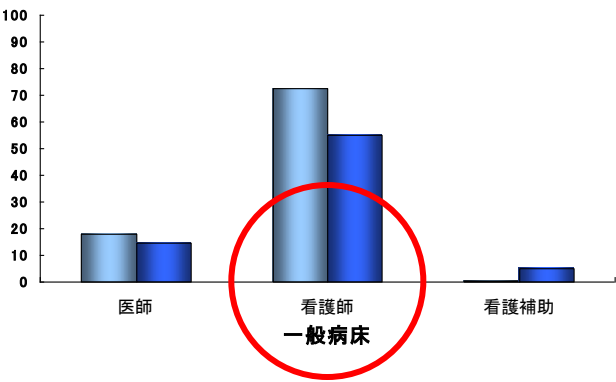
病棟における廃棄物処理管理



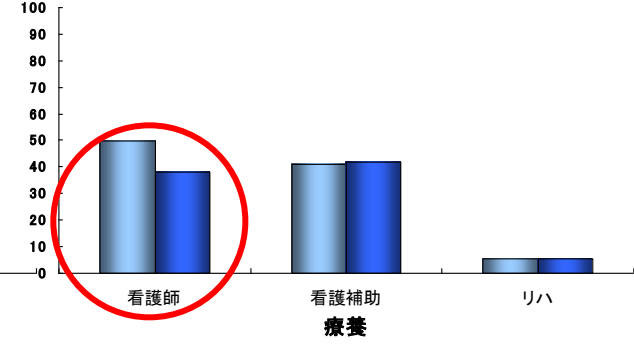
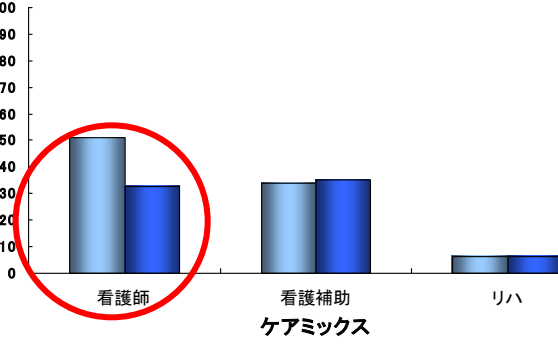
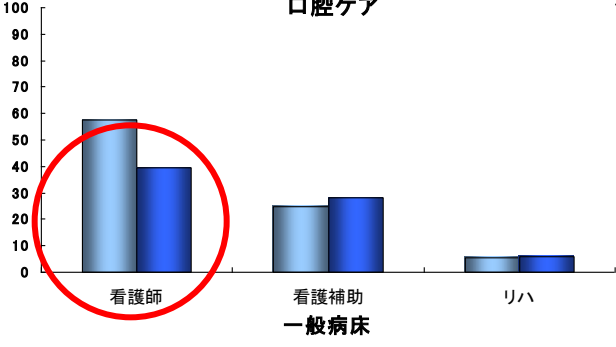
物品管理



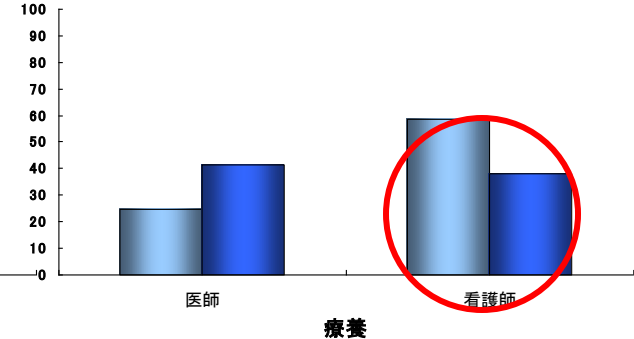
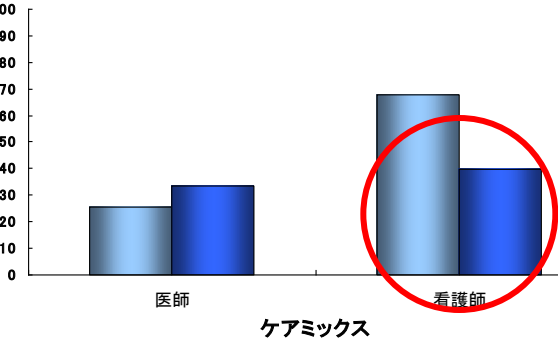
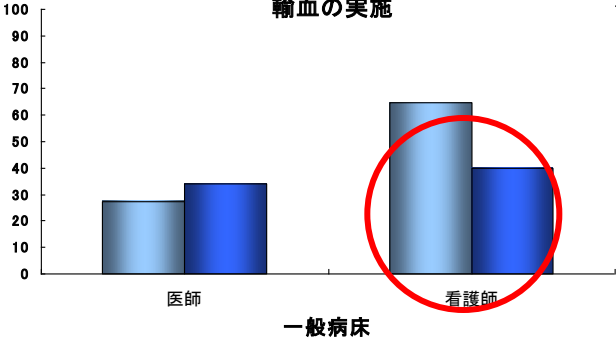
吸引処置



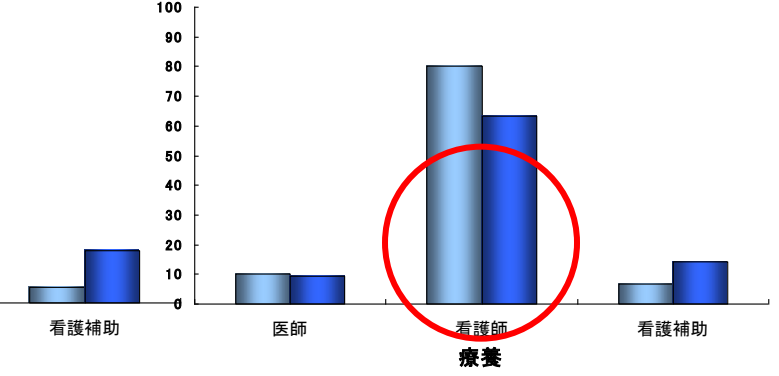
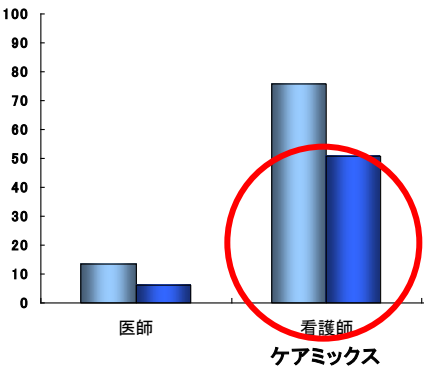
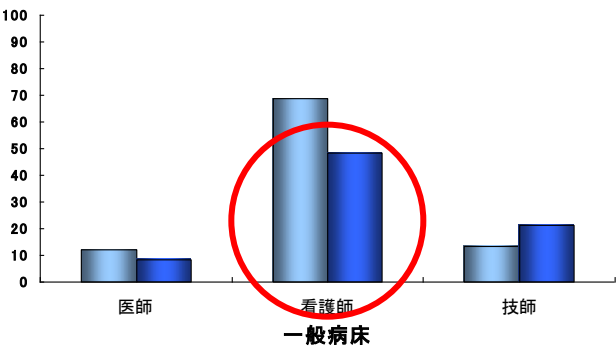
口腔ケア



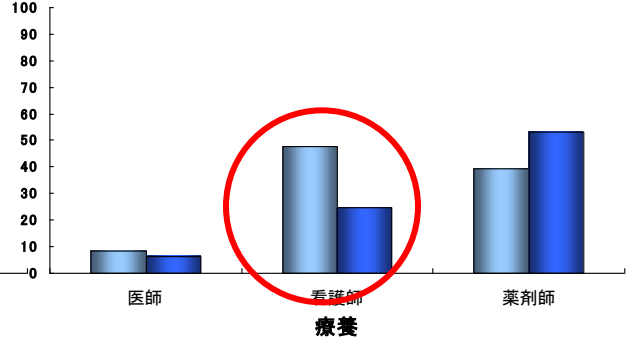
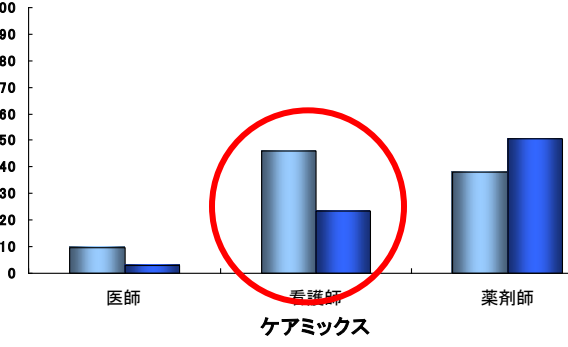
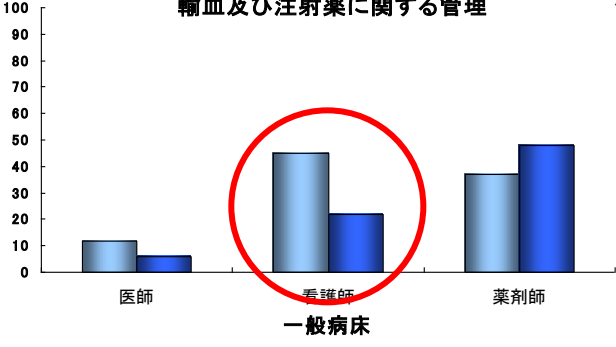
輸血の実施



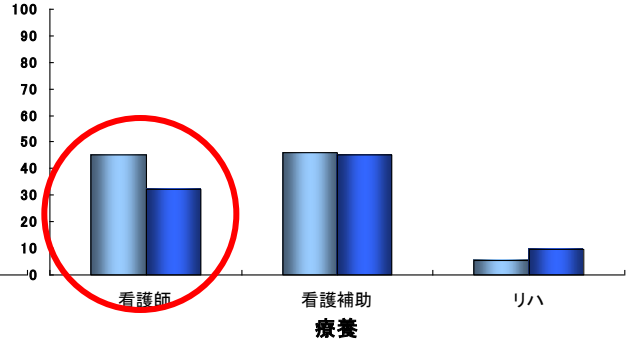
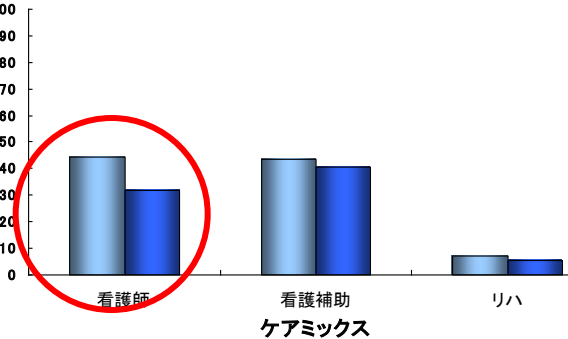
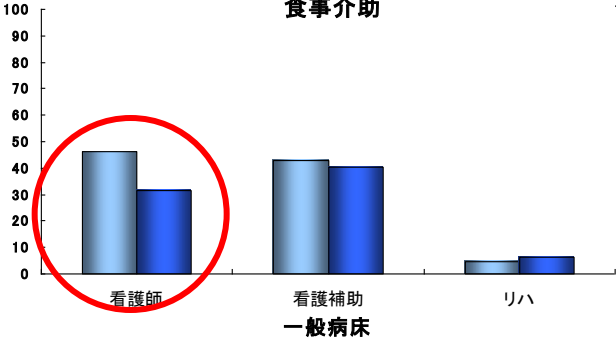
### 静脈採血



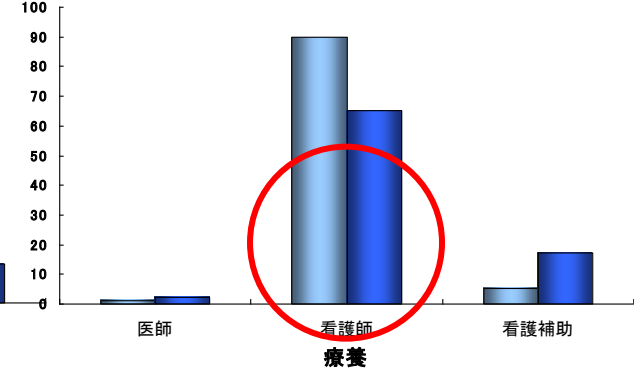
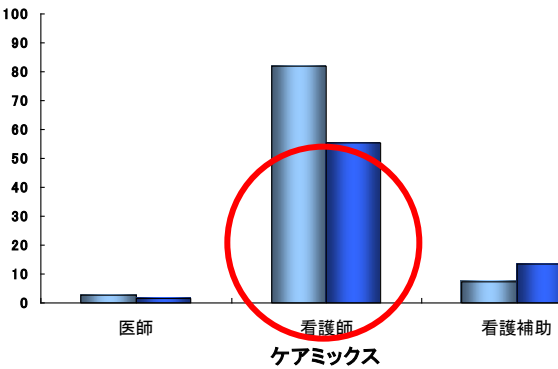
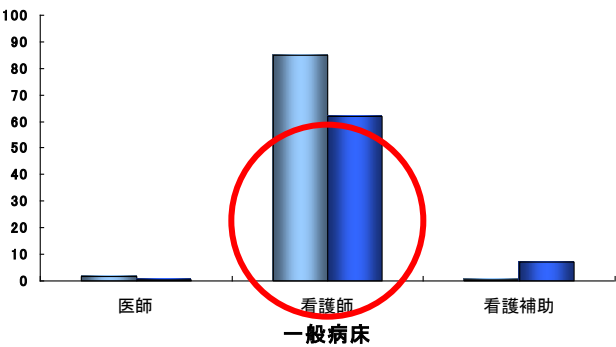
### 輸血及び注射薬に関する管理



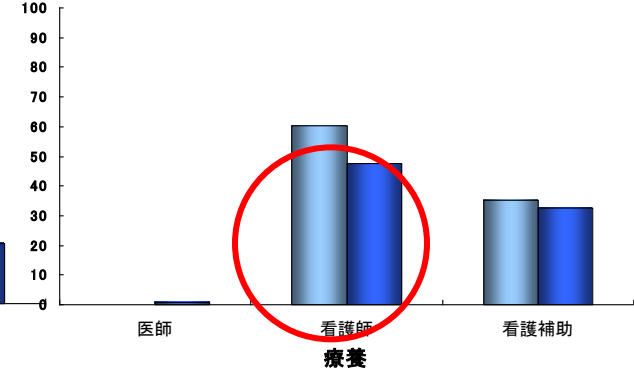
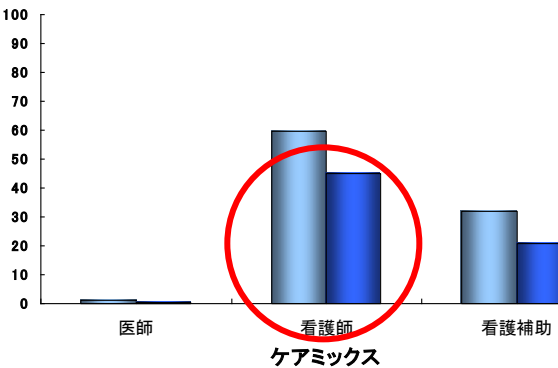
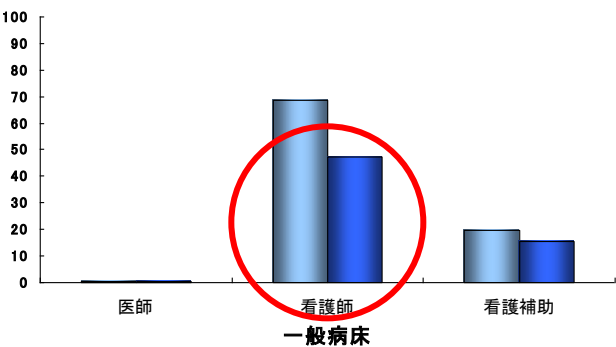
### 食事介助



### 経管栄養の接続・滴下数設定



### 死後の処置



# 病棟業務

## —業務分担—

- **検査技師** : 採血、採血管準備、DM療養指導、安全、感染対策、NST
- **薬剤師** : 服薬指導、抗がん剤調整、感染対策、安全
- **栄養士** : 摂食・嗜好調査、NST、DM療養指導
- **PT** : リハビリ、DM療養指導、呼吸療法チーム
- **事務** : クラーク業務、医師事務補助、医事業務、安全
- **MSW** : 退院調整、その他相談
- **ME** : ME機器管理、安全
- **施設課** : 施設・設備管理、環境整備、安全

# 治療チーム

糖尿病医療チーム

創傷ケアチーム

栄養支援チーム (NST)

呼吸療法支援チーム (RST)

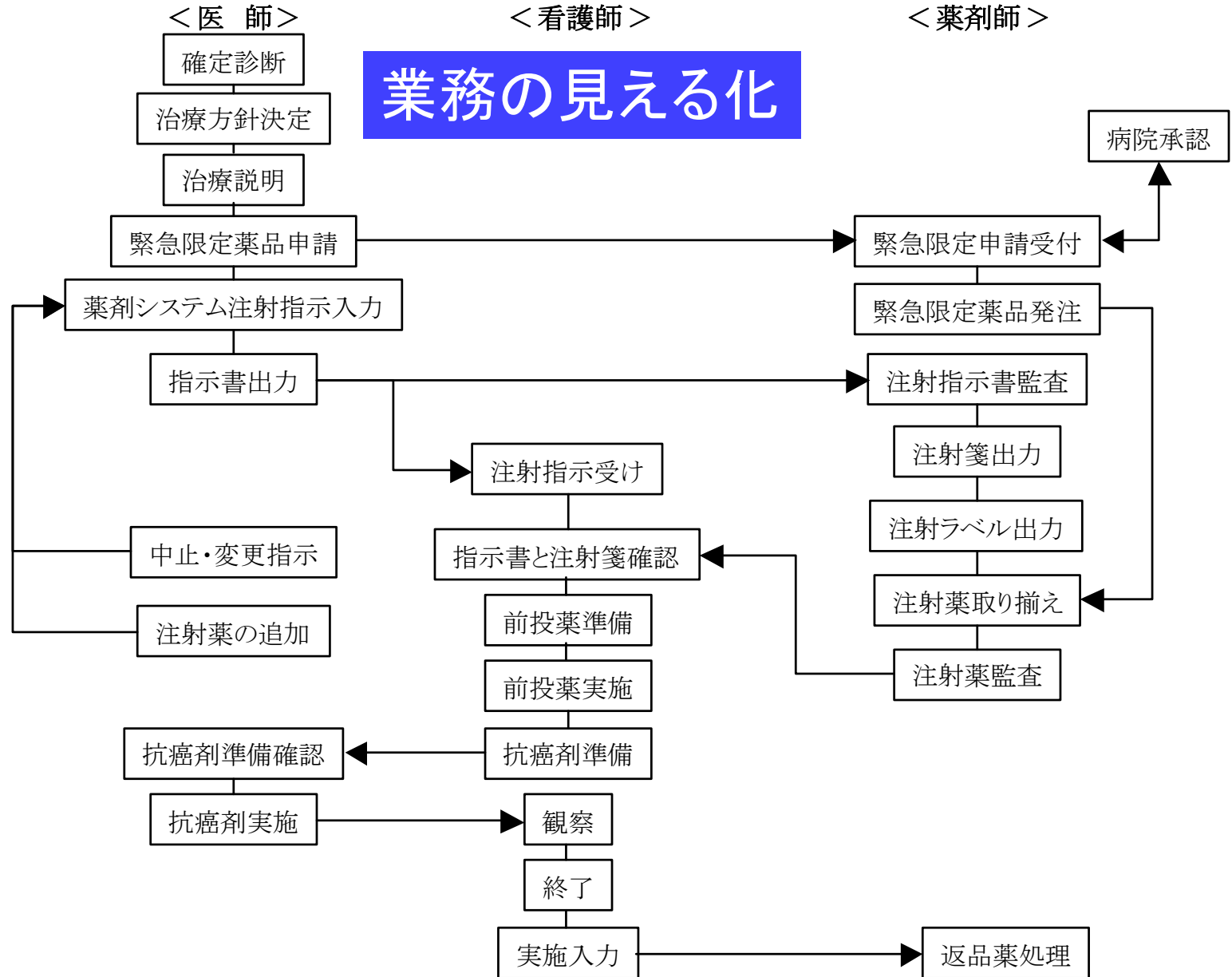
化学療法チーム

褥瘡チーム

感染管理チーム



# 抗がん剤の業務フロー



# チーム医療の事例と効果1 褥瘡対応

入院

看護師

褥瘡発生リスクを随時評価

医師

看護師

薬剤師

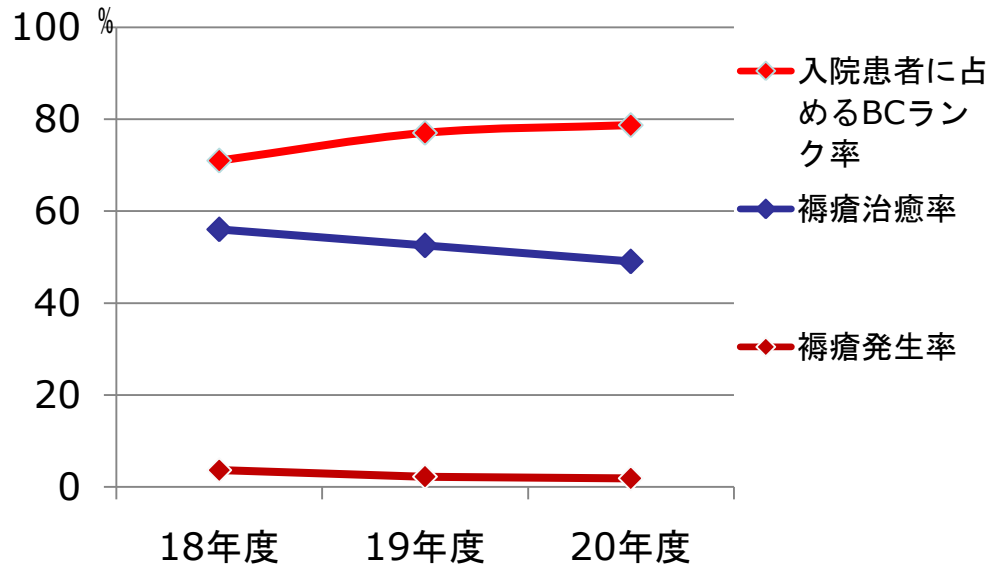
ベッドサイドにて薬剤の選択  
および治療方針の決定

看護師

リハビリ

高リスク患者に対し積極的な体位変換の実施

## 褥瘡発生状況



高リスク患者が多い中で発生率は低く、治癒率は良好

# チーム医療の事例と効果2 経口摂取



看護師

嚥下機能の評価

医師

看護師

栄養士

薬剤師

リハビリ

NSTチームにて対応方針の決定

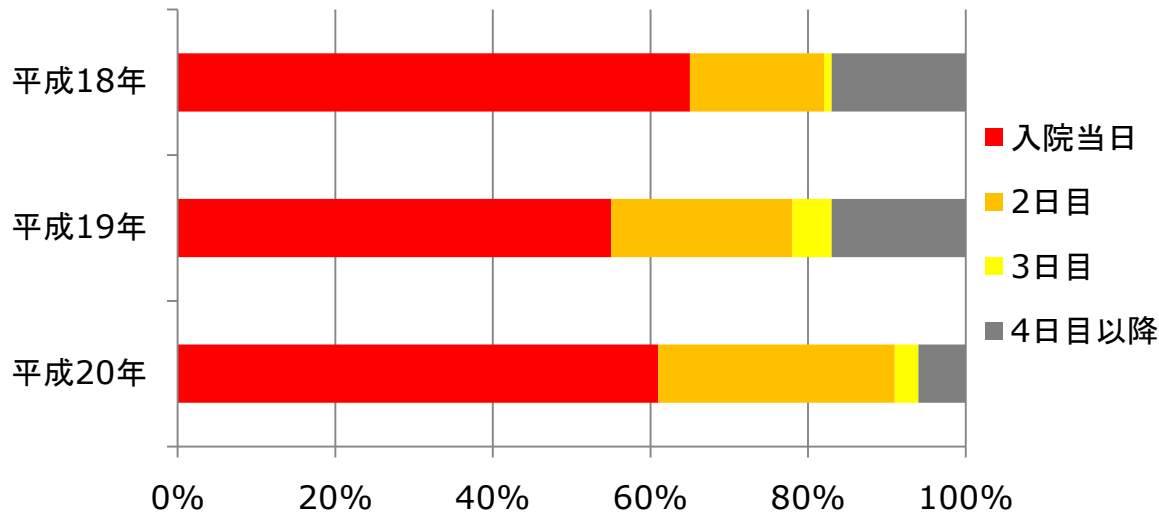
看護師

栄養士

リハビリ

食形態・投与時間の調整  
嚥下訓練

## 経口摂取開始のタイミング



入院3日以内での開始割合は明らかに上昇

# チーム医療の事例と効果3 薬剤管理

入院

医師 薬剤師

薬剤師

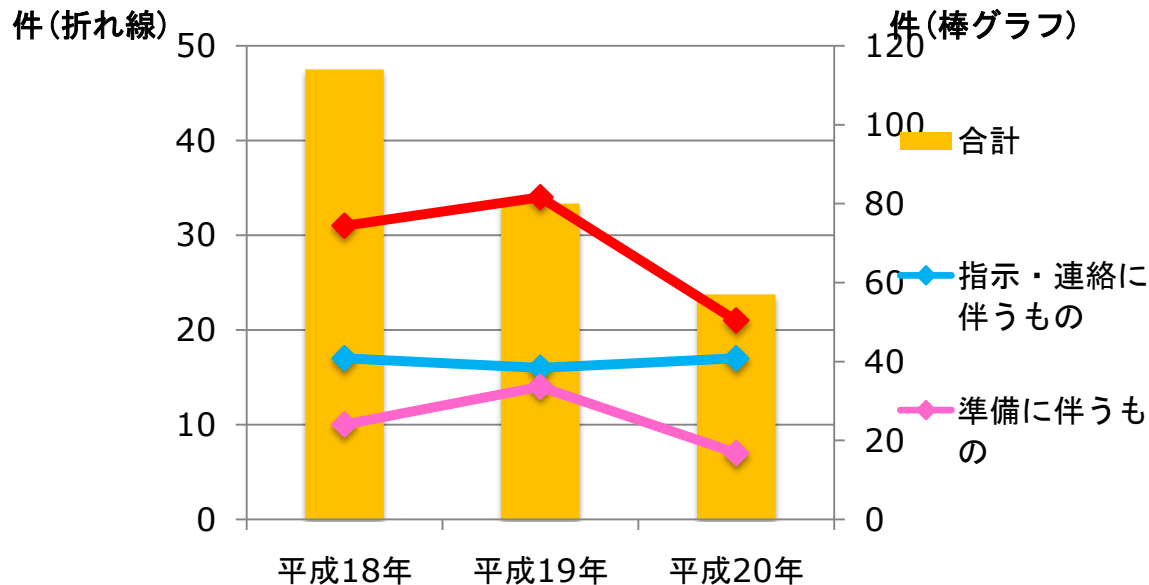
看護師 薬剤師 医師

薬物療法の検討

サテライトファーマシーでの混注  
(適切な無菌操作と配合変化等の確認)

点滴投与時の注意事項の確認

## 薬剤に係わるインシデント報告件数



薬剤師の病棟配置 (サテライトファーマシー)により薬剤投与に係わるヒヤリハット事例が大きく減少

脳血管研究所美原記念病院

# チーム医療の事例と効果4 リハビリテーション

入院  
↓

医師 リハビリ

適応の確認

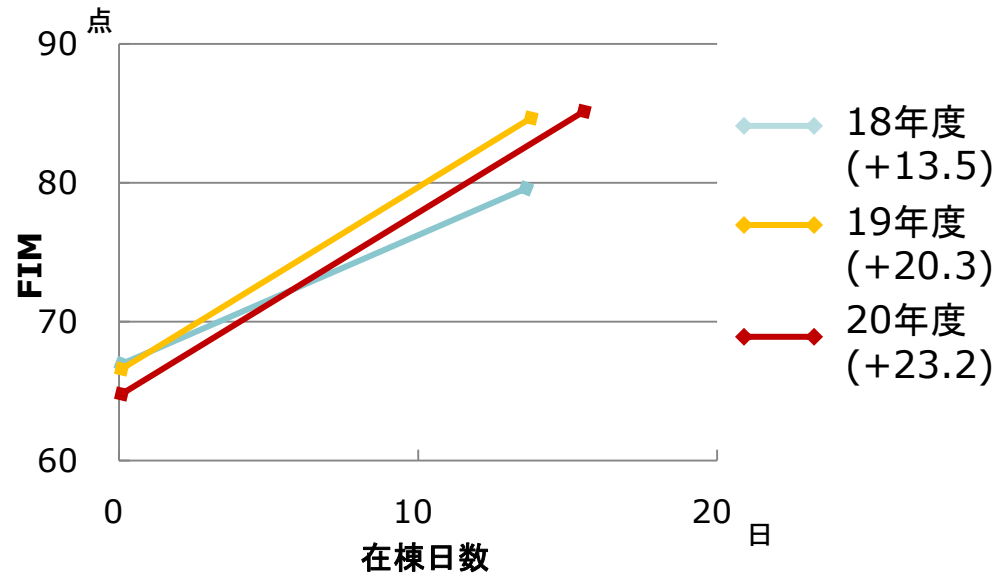
リハビリ 看護師

看護師の観察下にて超早期からのリハビリを実施

看護師 リハビリ

日常生活援助にリハビリ的看護ケアを導入

### 脳卒中患者のリハ効果と在院日数



FIMの改善度合いは年ごとに上昇  
(凡例カッコ内は入退院時のスコア差)

# チーム医療の事例と効果5 未収金対策

入院

MSW 看護師 医師

入院時よりMSWが介入(病状説明への同席等)し  
問題症例・疑い症例の選別

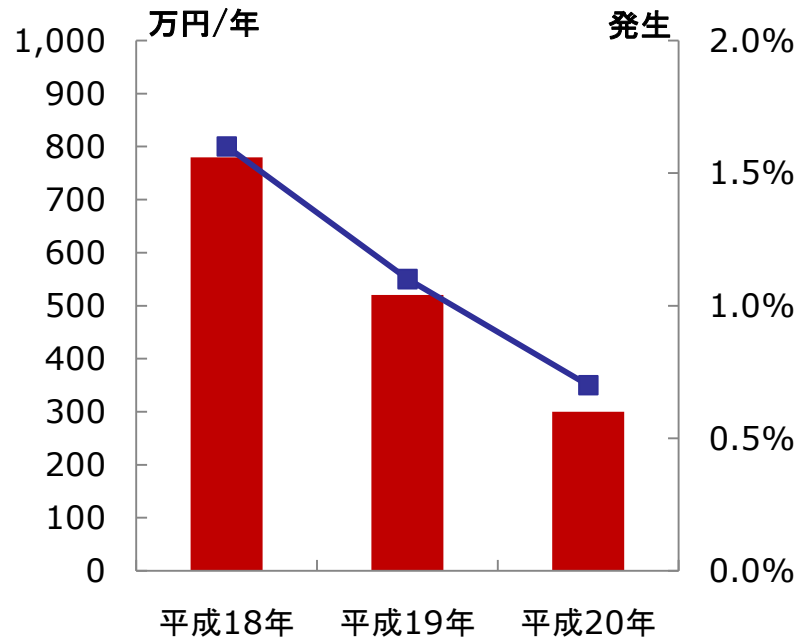
MSW 看護師

個別面談の実施 各種制度の説明

MSW 医事課

支払方法の確約 行政対応等

未収金発生状況



未収金額・発生率ともに著明に減少

# 慢性期医療における チーム医療の取り組み

院内：栄養サポートチーム、褥瘡対策  
チーム、緩和ケアチーム

院外：在宅医療チーム（訪問診療、訪問  
看護、訪問リハ、ホームヘルプ  
サービス）

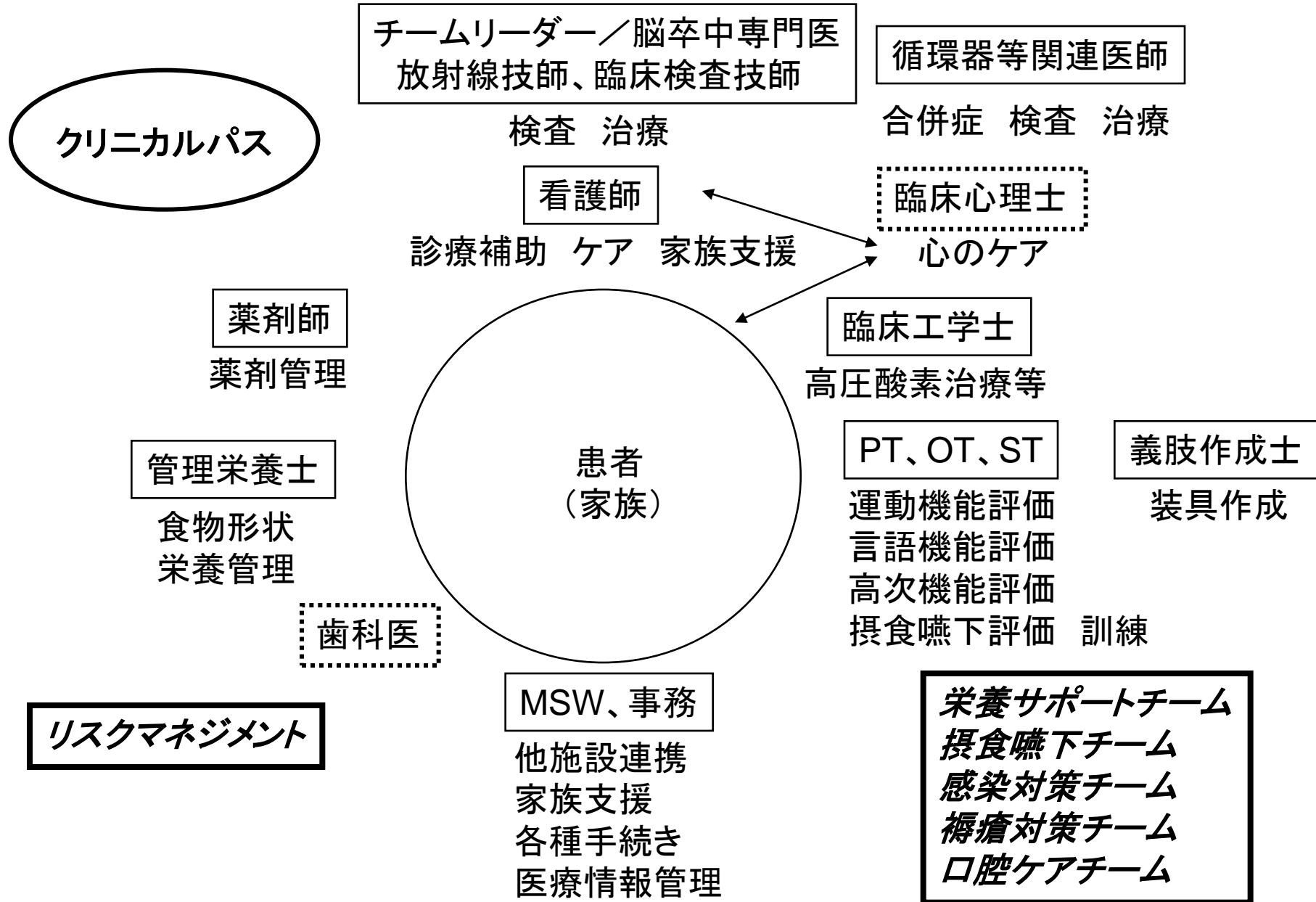
# 禎心会病院における医療チーム

脳外科中心 医師16 看護師104 病棟薬剤師6  
リハビリ職28 管理栄養士2 等  
病床稼動100 在院日数17 DPC 7:1

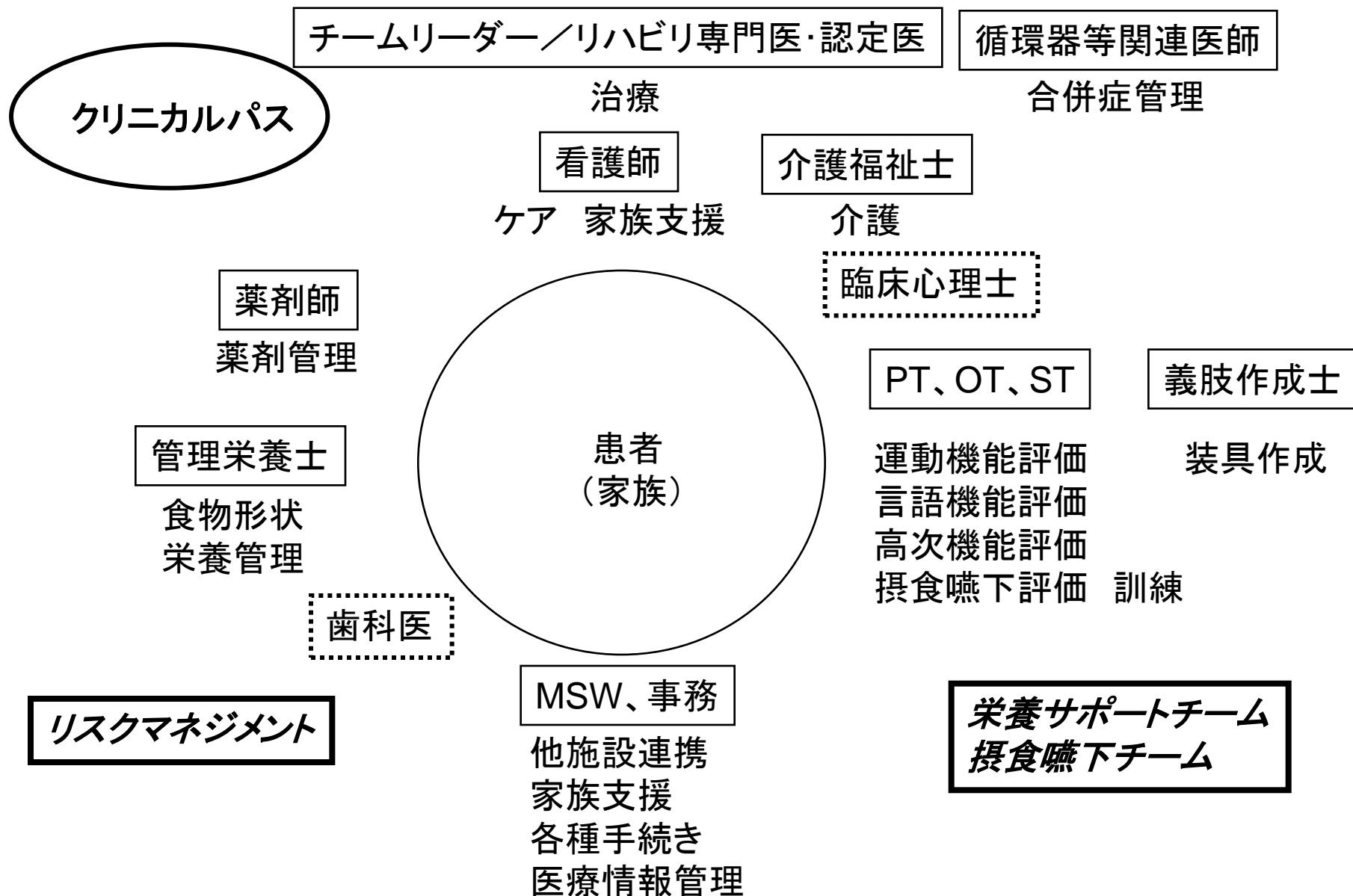
- ・ 栄養サポートチーム（NST回診、カンファレンス）  
医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、言語聴覚士、臨床検査技師
- ・ 感染管理チーム
  - 1) 感染管理チーム（主に抗菌薬適正使用に関する事項）  
医師、薬剤師、看護師（感染管理認定看護師含む）
  - 2) 感染対策推進チーム  
薬剤師、看護師（感染管理認定看護師含む）、臨床検査技師、リハビリ職員、臨床工学技師、栄養科、事務
- ・ 褥瘡対策チーム  
医師、看護師（感染管理認定看護師含む）
- ・ ERAS（術後回復力強化）チーム 平成22年11月始動  
医師、看護師、管理栄養士、診療情報課



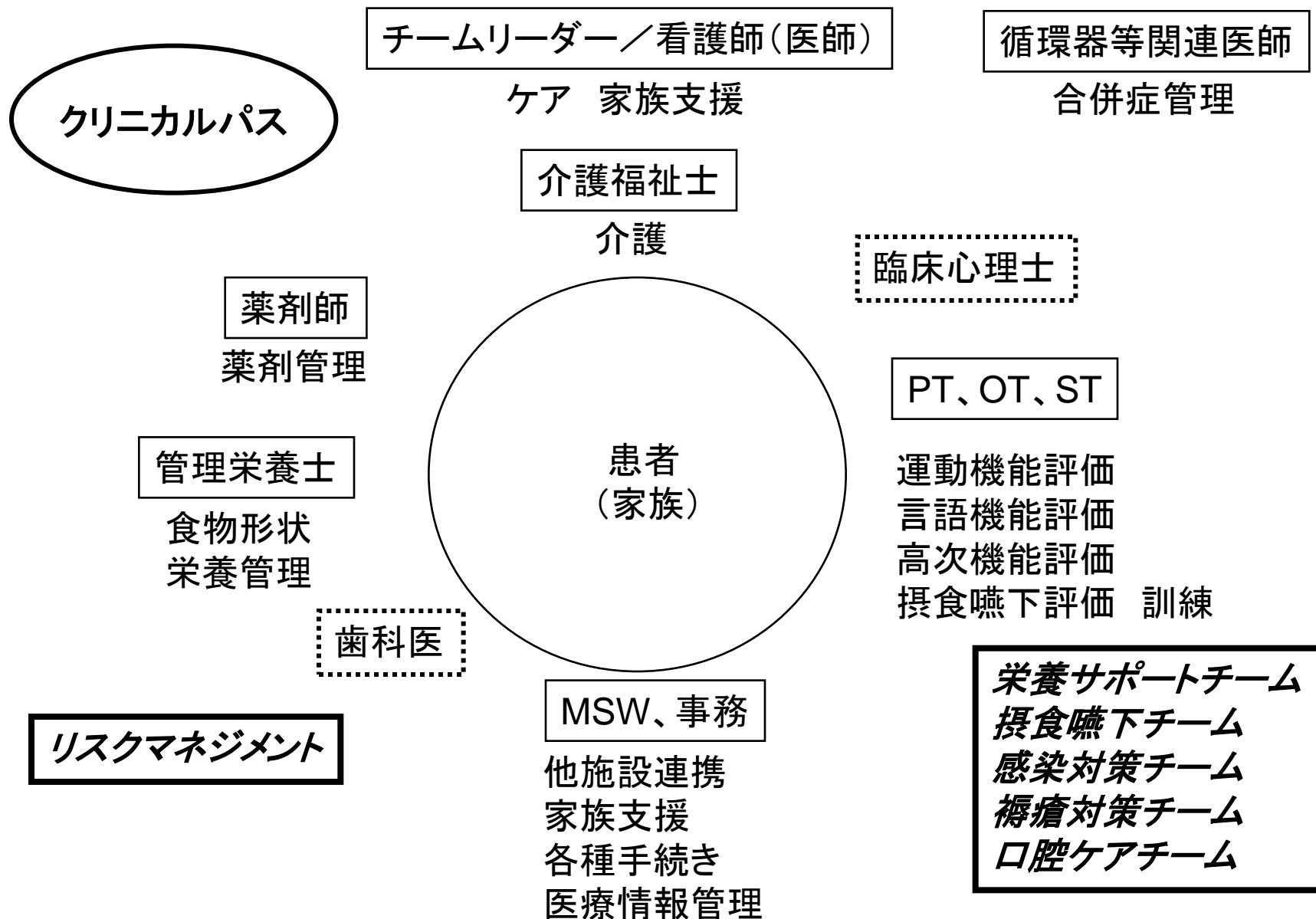
# 脳卒中急性期チーム医療



# 脳卒中回復期チーム医療



# 脳卒中慢性期チーム医療



# 在宅医療(地域医療)

